

内科（内科，消化器内科，循環器内科）

連携基幹病院数	3 施設	
連携基幹病院名	<ul style="list-style-type: none"> ・ 金沢大学附属病院 ・ 金沢医科大学病院 ・ 公立能登総合病院 	
指導医	氏名	専門
計：11名	◎宮森 弘年	消化器病，肝臓病，内科一般
◎指導責任者	宮本 正治	内分泌代謝，老年病，内科一般
	瀧崎 宇一郎	消化器病，肝・胆・膵疾患，内視鏡的治療，内科一般
	山崎 雅英	血液疾患，老年病，輸血療法，内科一般
	羽山 智之	腎臓病，血液透析，内科一般
	木元 一仁	神経内科全般，頭痛，内科一般
	内山 勝晴	循環器内科，内科一般
	松田 昌吾	消化器病，肝・胆・膵疾患，内視鏡的治療，内科一般
	宝達 明彦	循環器内科，内科一般
	松沼 亮	呼吸器疾患，緩和医療，内科一般
	材木 義隆	血液疾患，内科一般
指導責任者紹介	1) 認定内科医、指導医、支部評議員 2) 消化器病専門医、指導医、支部評議員 3) 肝臓専門医、指導医 4) 消化器内視鏡専門医 5) 産業医	
専門医数	10名(内科学会指導医7名，総合内科専門医3名)	
疾患の比率 (総計100%)	(2016年度) 総合内科：23% 消化器：19% 循環器：15% 代謝：3% 腎臓：6% 呼吸器：11% 血液：2% 神経：3% アレルギー：1% 膠原病：1% 感染症：2% 救急：14%	
病床・患者数	病床数 全体 426床 内科系病床 175床 手術 約1310件/年 年間外来患者数 約54270名 年間新入院患者数 約2784名	
研修の特徴	内科系の診療科は内科（血液、腎・高血圧、呼吸器、糖尿病代謝の診療グループを含む）、神経内科、循環器内科、消化器内科、付設の血液浄化センターがある。それぞれの診療科には血液、腎臓、呼吸器、糖尿病、内分泌、感染症、老年医学、神経、循環器、消化器病、肝臓の専門医がいるので内科全般の研修を網羅的に行うことができる。他家庭医療科（総合診療）や緩和ケア科との連携診療をしているので合わせての研修が可能である。さらに金沢大学附属病院から血液、呼吸器、内分泌、糖尿病の専門医、金沢医科大学附属病院より腎臓、内分泌、糖尿病、リウマチ膠原病の専門医を招聘して診療しているため、より専門性の深い研修も可能である。	
臨床研修の内容	<ul style="list-style-type: none"> ・ 指導医（専門医）－専攻医の二人主治医体制で診療にあたります。初期研修医がいる場合は専攻医の下に初期研修医が付く屋根瓦方式で研修指導を行います。内科全般の研修が可能なので、専攻医の希望の診療科での研修を行います。 ・ 毎日午前8時30分からのミーティング、毎月曜日午後6時15分からのオープンカンファランス、研修中の診療グループ・診療科ごとに決められたカンファラ 	

	<p>ンスへの参加がデューティです。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・外来診療：専攻医の各科外来の担当は初診1コマ、再診1~2コマが目安です。例えば内科初診では神経内科、循環器内科、消化器内科での初診対象ではない患者を診察することになりますので、総合内科的な外来となります。 ・入院診療：診断から治療まで、専門医の指導の下で診療できます。地域包括ケア病棟、回復リハビリテーション病棟での診療ができます。 ・学会報告や臨床研究を行い、論文発表を行う。
<p>単年度専攻医 受け入れ可能 人数</p>	<p>5名</p>